



平成29年2月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年4月18日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は623.6億円、前年同月比18.4%増、5か月連続のプラス

鉄鋼、事務用機器、有機化合物などが増加

船舶類などが減少

輸入額は826.3億円、前年同月比8.9%減、2か月ぶりのマイナス

銅鉱、原油及び粗油、鉄鉱石などが減少

揮発油などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,153	135.3	↑	鉄鉱石	11,663	85.4	↓
鉄鋼	18,025	155.9	↑	銅鉱	17,712	62.3	↓
銅及び同合金	10,530	112.6	↑	石炭	15,994	98.5	↓
事務用機器	10,555	134.3	↑	原油及び粗油	6,878	77.2	↓
映像機器	3,200	176.1	↑	揮発油	10,762	146.1	↑
船舶類	2,534	28.4	↓	液化天然ガス	10,864	89.3	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は613.6億円、前年同月比30.5%増。鉄鋼、事務用機器、有機化合物などが増加
輸入は817.1億円、前年同月比9.2%減。銅鉱、原油及び粗油、鉄鉱石などが減少

佐 伯）輸出は0.8億円、前年同月比66.8%増。木材などが増加
輸入は2.4億円、前年同月比6.8倍。植物性油かすが増加、鉄鋼、船舶類などが減少

津久見）輸出は9.1億円、前年同月比83.7%減。船舶類、セメントが減少
輸入は6.9億円、前年同月比8.2%減。石炭が減少、石油コークスなどが増加

大分
空港）輸出は347.1万円、前年同月比10.2%減。再輸出品が減少
輸入は実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

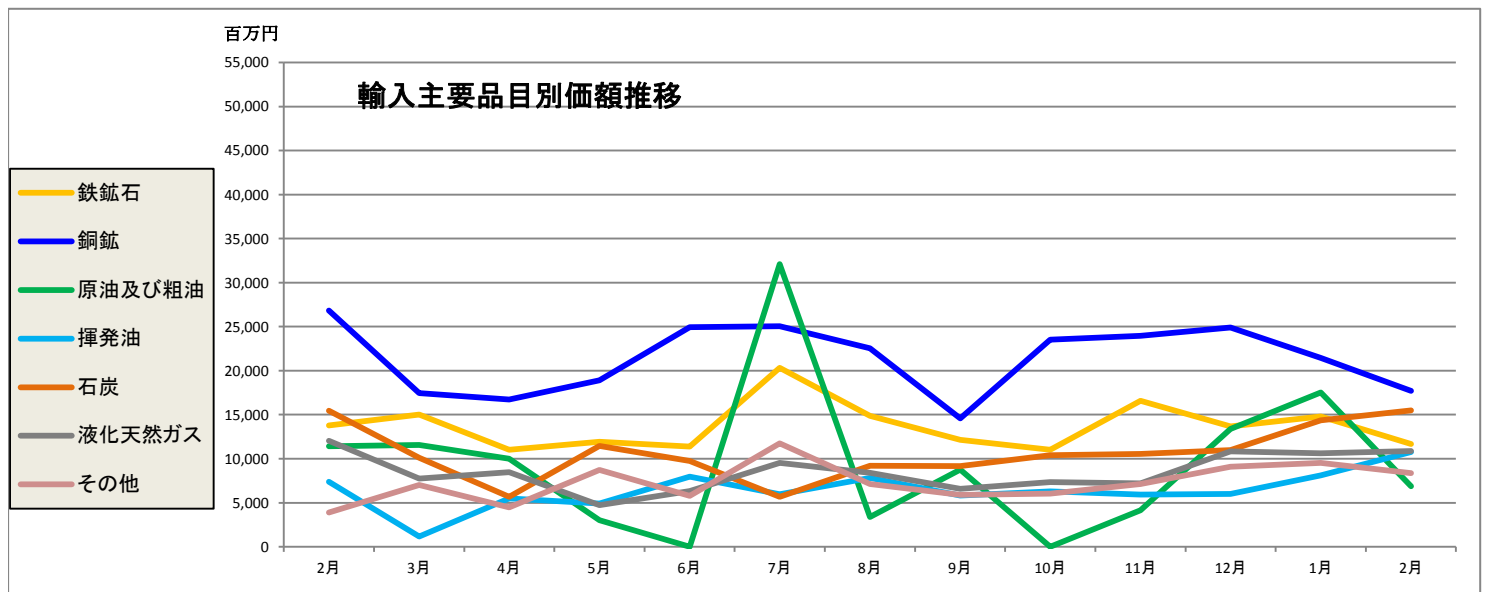
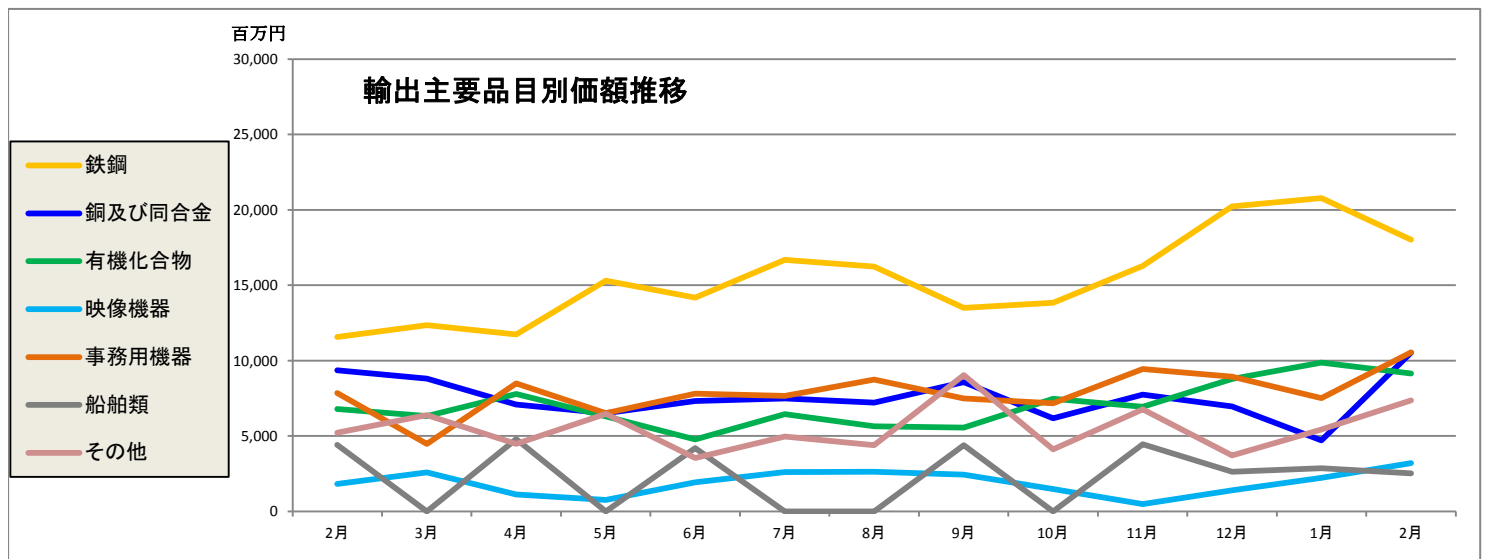
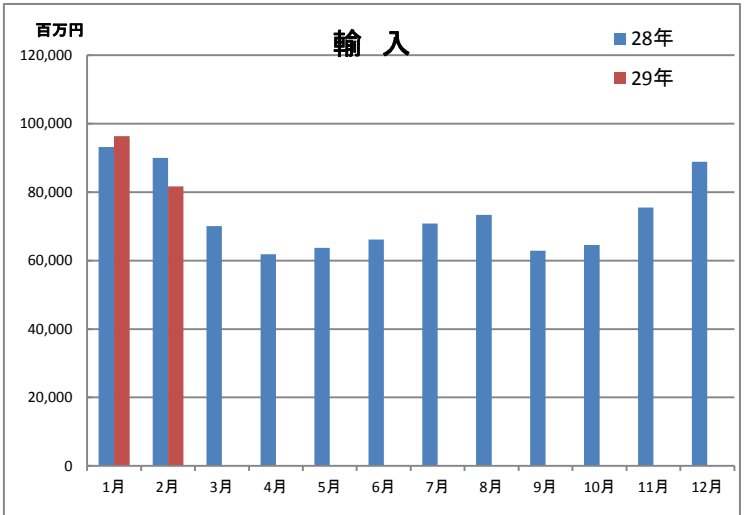
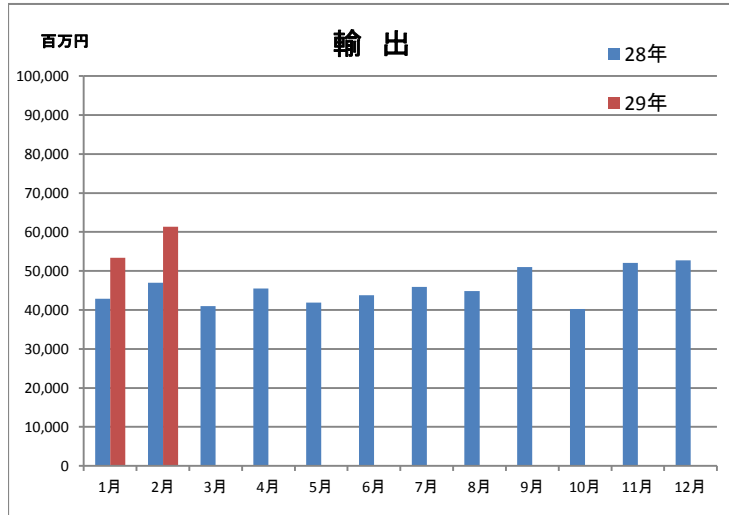
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	61,363	130.5	↑	4か月連続のプラス	81,708	90.8	↓	2か月ぶりのマイナス	入超	20,346
佐 伯(佐 伯)	78	166.8	↑	3か月連続のプラス	237	677.7	↑	2か月連続のプラス	入超	159
津久見(津久見)	914	16.3	↓	2か月連続のマイナス	689	91.8	↓	2か月ぶりのマイナス	出超	225
大分空港(大分空港)	3	89.8	↓	12か月ぶりのマイナス	-	-			出超	3
大 分 県	62,358	118.4	↑	5か月連続のプラス	82,635	91.1	↓	2か月ぶりのマイナス	入超	20,277

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>